

みずほCustomer Desk Report 2019/04/05号(As of 2019/04/04)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	111.52 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.39	1.1245	125.25	1.3179	0.7117
SYD-NY High	111.68	1.1248	125.39	1.3192	0.7127
SYD-NY Low	111.34	1.1206	124.97	1.3061	0.7098
NY 5:00 PM	111.68	1.1221	125.24	1.3071	0.7113
NY DOW	26,384.63	166.50	日本2年債	-0.1600	0.00bp
NASDAQ	7,891.78	▲ 3.77	日本10年債	-0.0400	1.00bp
S&P	2,879.39	5.99	米国2年債	2.3380	▲0.19bp
日経平均	21,724.95	11.74	米国5年債	2.3177	▲1.16bp
TOPIX	1,620.05	▲ 1.72	米国10年債	2.5115	▲1.53bp
シカゴ日経先物	21,795	15	独10年債	-0.0090	▲1.55bp
ロンドンFT	7,401.94	▲ 16.34	英10年債	1.0830	▲1.20bp
DAX	11,988.01	33.61	豪10年債	1.8885	5.50bp
ハンセン指数	29,936.32	▲ 50.07	USDJPY 1M Vol	5.18	▲0.09%
上海総合	3,246.57	30.28	USDJPY 3M Vol	5.74	▲0.14%
NY金	1,294.30	▲ 1.00	USDJPY 6M Vol	6.33	▲0.12%
WTI	62.10	▲ 0.36	USDJPY 1M 25RR	-0.95	Yen Call Over
CRB指数	187.04	0.19	EURJPY 3M Vol	7.05	▲0.05%
ドルインデックス	97.31	0.22	EURJPY 6M Vol	7.53	▲0.04%

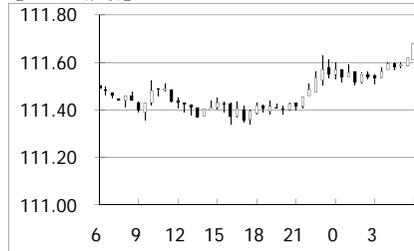
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月4日	15:00	独 製造業受注(前月比)	2月 -4.2%	0.3%
	16:30	独 マークット建設業PMI	3月 55.6	-
	20:30	欧 ECB議事要旨「政策委員らはマイナス金利長期化の影響に懸念表明」		
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	202k 215k
4月5日	02:00	米 メスター・クリーブランド連銀総裁 講演「バイアスは据え置きか利上げ、利下げではない」		
	02:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演「19年と20年にそれぞれ最大1回の利上げ予想」		

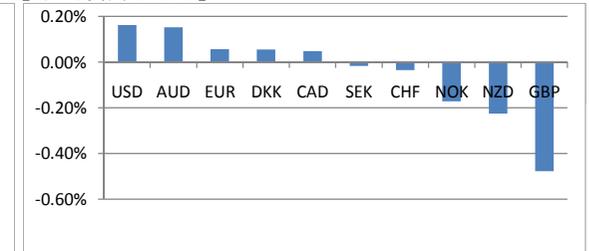
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月5日	14:00	日 景気一致指数・速報	2月 98.9	98.1
	15:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	2月 0.5%	-0.8%
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	3月 177k	20k
	21:30	米 失業率	3月 3.8%	3.8%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	3月 0.3%/3.4%	0.4%/3.4%
4月6日	04:30	米 ボスティック・アトランタ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.30-112.30	1.1160-1.1260	124.20-125.70

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は堅調な推移となった。昨日発表された米新規失業保険申請件数が市場予想より良かったことや米中貿易協議が合意に近いとの期待で、ドル円は111円台前半から111円台半ばまで上昇した。本日のドル円は底堅く推移すると予想。米雇用統計の結果を控える中、堅調な株式市場や米中貿易合意への期待等から、海外時間のドル買い流れを引き継いで、本日東京時間のドル円は111円台後半で底堅い推移になりそうだ。

東京	東京時間、111.39レベルで取引を開始したドル円は日経平均株価が底堅く推移する中、公示仲値の発表にかけて111.52まで上昇。しかしこのレベルでは英国のEU離脱問題や日米通商協議への警戒感等から上値を試す展開とはならず、111.40付近まで反落し、111.43レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は111.43レベルでオープン。5日に米3月雇用統計の発表を控える中、様子見ムードで狭いレンジでの推移となり、111.42レベルでNYに渡った。ポンドは1.3176レベルでオープン。「合意なき離脱となる可能性がまだある」との声が報道される中、下落。結局1.3133レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は111.42レベルでNYオープン。NY朝方は米新規失業保険申請件数が予想を下回ったことから111.51まで上昇。その後は米紙が「トランプ大統領が習中国主席とのサミットの日程を今日の午後発表する」と報じたことから(その後別の通信会社が「ホワイトハウスは今日発表しないと報じる」)期待感からドル買いが優勢となり、111.63まで続伸。NY正午ごろになると関係筋の話として、トランプ大統領がFRB理事候補にカイン氏を指名と伝わるもの、ドル円の反応は限定的。その後、5日の米3月雇用統計発表を控え、111.50付近での推移が続き、NY終盤に掛けてはトランプ大統領が中国との貿易合意が近いと発言したことから高値111.68まで上昇し、同水準でクロスした。一方、ユーロは上昇していたポンドが反落する動きに連れ安となったことやECB議事録の内容がハ派と取られたことから1.1221まで下落し、1.1224レベルでNYオープン。NY朝方はドル買いが先行したことから1.1206まで下落。その後は狭いレンジでの推移が続き、1.1221レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 濱・田家